KOHJIN HEALTHCARE GROUP

社会医療法人鴻仁会

Relation

KOHJIN HEALTHCARE GROUP NEWSLETTER

初夏号
2020.6.1発行
Vol.86

ご挨拶

社会医療法人鴻仁会　岡山中央病院　副院長　金重　恵美子

2020年元旦は、「東京オリンピックの年がスタート!」と、ワクワクして始まりました。その後急転直下、世界中が新型コロナウイルスとの闘いにこれほど多くのエネルギーを注ぐ事態になるとは想像もしませんでした。感染後、肺炎が急激に悪化して亡くなる人のニュースは、衝撃でした。一方、感染しても軽い風邪症状や無症状で無自覚なまま感染源となり、身近な高齢者や免疫力の低下している人の命を奪ったり、感染を拡大する可能性があるという、対応が困難な感染症であることもわかりました。

「もし自分が感染したら」とシミュレーションしてみることは有用です。今よりもっと切実感をもって、手洗い、消毒、うがい、マスク、換気、検温、3密(密閉・密集・密接)を避けるなどの基本を守り、自粛した行動ができるようになります。私も家族より、「あなたも高齢者の部類なのだから、今だけでなく第二波に備えて、家と病院だけの隔離生活ができる準備をするように。」と自粛要請をされ、高齢者の自覚も危機意識も低かった私は複雑な思いで受け入れました。現在まで院内に感染者の発生がないのは幸運です。感染症指定医療機関の皆様の奮闘ぶりには、本当に頭が下がります。早く当たり前であった日常が戻ってくるよう祈るばかりです。

この状況下で、私たちの生活や行動に新しいプラスの変化も起こっています。学会や集会はWEBやZOOMに代わり、良い点も多々ありました。当院でも問診ロボットTAPIA(タピア)が病院玄関で活躍しています。AIがどんどん進化して、現場の補助をする日も近いでしょう。コロナ後の変化に迅速に対応して、効率アップと災害に強いシステムを構築したいと思います。

当院では11月の岡山中央奉還町病院の移転に向けて新築工事が順調に進んでいます。産科病棟も新棟2階にバースセンターとして生まれ変わります。お母さん、赤ちゃん、そして、ご家族もみんなが幸せに新しい家族の誕生を喜んでいただける空間が形になりつつあります。出産は人生の数少ない大切なイベントです。心温まる思い出として残るように、ハード面だけでなくソフト面でも準備をすすめています。

次第に暑くなって参りますが、新型コロナウイルスを侮らず、また過度に恐れず、お元気でご活躍ください。

CONTENTS

page 1　ご挨拶
page 2・3　泌尿器科　腎・尿管結石治療のご紹介
page 4　新型コロナウイルス対策～AI問診ロボットTAPIA(タピア)導入～
page 4　岡山中央奉還町病院　移転進捗のお知らせ
page 5　新任医師のご紹介／初期研修医のご紹介／お知らせ
page 6　医療従事者向け 勉強会のご案内／無痛MRI乳がん検診のご案内

泌尿器科　腎・尿管結石治療のご紹介

泌尿器科　部長
橋本 英昭

当科では昭和62年8月に体外衝撃波による腎・尿管結石破砕治療（ESWL）機器を岡山市で初めて導入し、それ以降尿路結石の治療に力を注いできました。外来日帰りESWL（体外衝撃波結石破砕術）のシステムを確立しており、より迅速な治療を提供しております。

結石の状態（大きさ、位置、個数など）によってESWLと他の治療法（尿道から内視鏡を挿入し、尿管結石を砕石、摘出する方法：TUL、背中から腎臓を穿刺して拡張し、内視鏡下に結石を砕石、摘出する方法：PNL）の適応を判断します。

そこで今回は、腎・尿管結石の診療と手術方法についてご紹介致します。

【外来での診断・治療の流れ】

①尿検査、腹部レントゲンを撮影いたします。　※必要に応じCTも撮影

②

入院治療適応なしの場合

- 術前検査・外来でのESWL施行

入院治療適応ありの場合

- 入院（予約）
- 入院適応
  - ☐ 38度以上の発熱
  - ☐ 破砕後も疼痛コントロールが不十分な場合
  - ☐ 他の治療法も要する場合など

③ESWL終了後は外来手術センターにて休憩していただき、点滴終了後、次回予約をして帰宅となります。

【治療方法】

体外衝撃波腎・尿管結石破砕術（ESWL）

体外衝撃波腎・尿管結石破砕術とは、レントゲンで結石に衝撃波の焦点を合わせ、衝撃波を当てることで、腎臓内・尿管内にある結石を砂粒状の小片に粉砕させる方法です。粉砕された結石は尿とともに自然に排出されます。特別な麻酔はしません。破砕時間は50分程度です。平日の午前外来時間内の受診であれば、その日中の対応が可能です。日帰りでも施行可能という長所もありますが、結石が確実に破砕される保証がなく、細かく破砕された結石が体外に排出されるまでに疼痛や発熱などの症状を呈することもあります。

結石が大きい場合や、複数個ある場合など、破砕されにくいときは期間を空けて再度破砕を行います（ESWLの平均治療回数は1.4回）。また入院治療が必要な場合は、ご入院頂くこともあります。

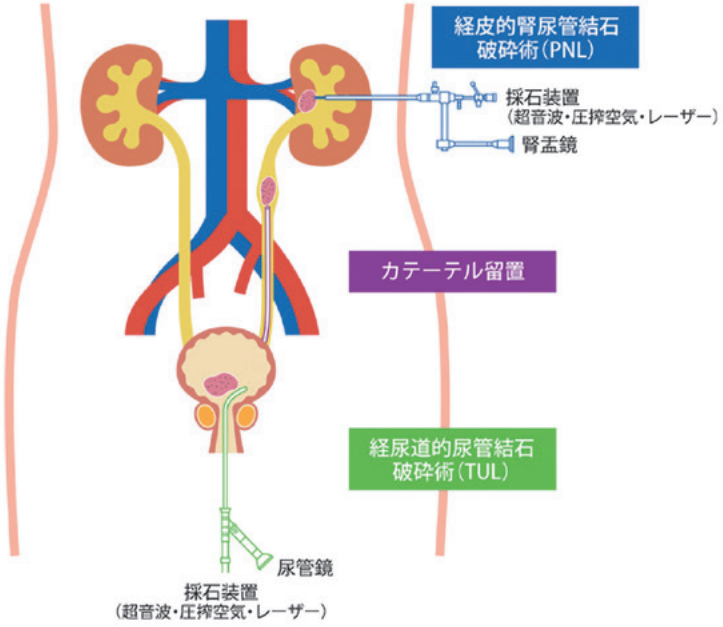
年間で400例を超える治療経験を生かして、できるだけ早く結石から解放されること、また再発を防ぐ指導にも取り組んでいます。

経尿道的尿管結石破砕術（TUL）

腰椎麻酔あるいは全身麻酔下に尿道から内視鏡を膀胱内に入れて、さらに尿管内にまで内視鏡を進めて、尿管の中にはまり込んだ結石あるいは腎臓の中の結石を破砕し抽石する手術です。直接見ながら砕石を行うので破砕効果を確認でき、また同時に破砕した結石を直接体外に取り出すことができます。

当院では約4日間の入院で行っています。

（当院での年間症例は約180件）



経皮的腎尿管結石砕石術（PNL）

全身麻酔下に内視鏡を背中の皮膚より直接腎臓に挿入し、レーザーで結石を破砕・摘出する方法です。上部尿路結石で、結石が大きい、硬いなどの場合で、ESWLでは効果が不十分なときに行います。

当院では細径の腎盂鏡を使用し、より浸襲の少ない術式（Mini-perc）で約1週間の入院で行っています。

（当院での年間症例は約20件）

【ホルミウムレーザーによる内視鏡手術の利点・必要性】

従来の体外衝撃波による結石破砕では困難であった症例でも、レーザーを使用することで質の高い治療が可能になりました。ホルミウム・ヤグレーザーはその特徴として、強力な破砕力により尿路に発生する全ての結石を破砕可能です。また、組織への熱侵襲が極めて少ないため、治療部位以外への損傷を抑えることができます。

このレーザーの出現により、尿管に細い内視鏡を挿入し尿管結石を直接破砕する経尿道的結石破砕術（TUL）が飛躍的に発展し、ESWL単独では完全に破砕・摘出する事が困難な結石を、TULとの組み合わせにより安全に破砕・摘出できるようになりました。

また、尿管に挿入する内視鏡である尿管鏡がさらに細くなり、以前のように尿管の走行によってはとどかなかった腎臓付近、上部尿管までの治療が安全にできるようになりました。

新型コロナウイルス対策
～AI問診ロボットTAPIA（タピア）導入～

当院では新型コロナウイルスの感染予防策の一環として、4月1日より来院者全員に発熱や呼吸器症状などの問診を行うAI（人口知能）ロボットTAPIA（タピア）を導入しております。

人と人との接触リスクを避け、院内感染予防に役立てる目的で、現在、当院に3台、隣のセントラル・クリニック伊島に2台のロボットが活躍しています。

正面玄関を入るとロボットTAPIAよりチェックを行うよう誘導のアナウンスが流れます。画面に表示される質問に回答することで、感染症状の有無を確認し、症状がある

と判断すると、専用待機場所へと案内します。同時に医療スタッフの携帯電話に通知される仕組みになっています。
（問診時間は約20秒）

岡山中央奉還町病院　移転進捗のお知らせ

前回の広報誌にてご案内させていただきましたが、今秋、岡山中央奉還町病院は現岡山中央病院の東側に移転し、病院機能を統合いたします。

新型コロナウイルスの影響で、建設が予定通りに進むか心配もありましたが、現在、順調に半分以上の建設が進みました。7月には外壁が完成し、内装に取りかかる予定です。

新棟は、リハビリテーション、産科病棟、透析の機能の充実をはかり、皆さまに快適に安心してご受診いただけるよう計画しております。楽しみにしていただけましたら幸いに存じます。

新任医師のご紹介

岡山中央奉還町病院
緩和ケア科
西村 光生
NISHIMURA MITSUO
専門：緩和ケア
手術麻酔・周術期管理
感染制御

4月より岡山中央奉還町病院緩和ケア病棟に勤務しております。

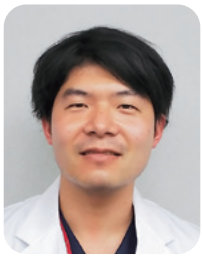
私は地域医療貢献をミッションとする自治医科大学を卒業後、へき地医療および麻酔科関連業務に携わって参りました。今年でちょうど卒後四半世紀が過ぎ、当時と現在では医療を取り巻く状況も自分自身の考え方も随分変わったなというのが正直なところですが、痛み・苦痛や侵襲から患者を守るという方向性においては今までと変わらないものと思っております。

買い手よし（患者満足）・売り手よし（医療者としての自己肯定感）・世間よし（地域医療貢献）の三方よしを実現すべく、微力ながら尽力していきたいと考えております。どうぞ宜しくお願い致します。

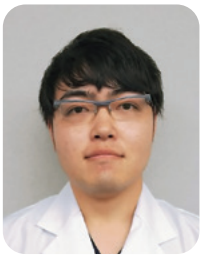
初期研修医のご紹介

今年度は3名の初期研修医を迎えることになりました。

久冨木原 太郎
KUFUKIHARA TARO



氏家 優斗
UJIKE YUTO



速水 衛
HAYAMI MAMORU

お知らせ

【岡山中央病院でのMRI検査を受けて戴くにあたってのお願い】

当院では3.0テスラMRIを導入しています。

過去に心臓弁置換手術歴がある方については、素材が3.0テスラMRIに適合しているかを手術を受けた医療機関へご確認戴いた上でご紹介戴きますようお願いいたします。

安全な検査実施の為、ご理解ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

その他、何かご不明な点がございましたら、お気軽にお問合わせください。

【岡山中央奉還町病院　夜間透析時間の拡大について】

この度、お仕事をされておられる方がご自身のライフサイクルに合わせて透析をお受けになられ、少しでも透析時間を確保できるようになることを目的に、夜間透析の時間を拡大することになりました。

夜間透析時間
16時～22時30分
（入室時間は
予約制のため、要相談）

INFORMATION

EVENT 医療従事者向け 勉強会のご案内

お問い合わせ先　地域連携室まで

●7月9日(木) 19時～20時

岡山中央病院セミナー室にて

※生涯教育講座1単位

「血尿の画像診断」

講師：岡山中央病院
放射線科　医師　前原信直

●8月27日(木) 19時～20時

岡山中央病院セミナー室にて

※生涯教育講座1単位

「緩和ケアと緩和ケア病棟について」

講師：岡山中央奉還町病院
緩和ケア病棟　看護師　小川　真知子

●9月10日(木) 19時～20時

岡山中央病院セミナー室にて　※生涯教育講座1単位

「透析患者さんから学ぶ 逆転のCKD人生」

講師：岡山中央奉還町病院　腎臓内科　医師　森岡　茂

TOPICS 無痛MRI乳がん検診のご案内

痛くない
見られない
すぐおわる

当院では2019年8月より3.0テスラMRIを用いた乳がん検診(DWIBS法)を実施しています。

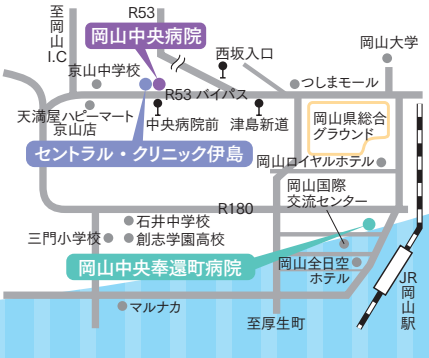
検査の特徴

- 乳房を挟まないので、痛みはありません
- Tシャツを着たまま検査ができるので、見られることも触られることもありません
- 放射線を使わないので被曝もありません
- 10分あまりの撮影時間で完全予約制です

予約、お問い合わせは
地域連携室まで ご連絡ください。
TEL 086-252-5002
検査費用(自費) 19,580円(税込)

社会医療法人 鴻仁会
http://www.kohjin.ne.jp/
https://www.kohjin.ne.jp/okayama-gan/ (がんセンター専用ページ)

岡山中央病院 地域連携室
〒700-0017 岡山市北区伊島北町6-3　TEL.086-252-3221(代表)
TEL.086-252-5002　FAX.086-252-3929

岡山中央奉還町病院
〒700-0026 岡山市北区奉還町2丁目18-19　TEL.086-251-2222

セントラル・クリニック伊島
〒700-0017 岡山市北区伊島北町7-5　TEL.086-214-5678